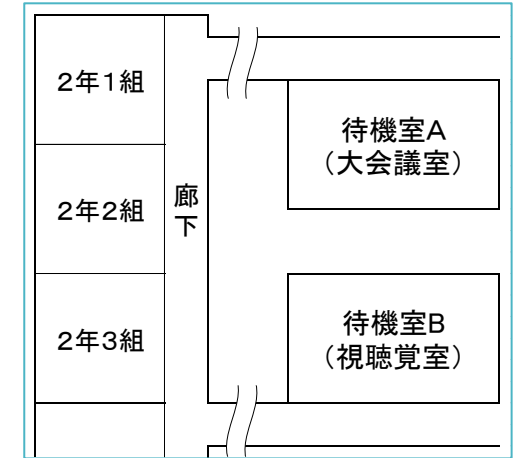




# 令和5年度全国学力・学習状況調査の

## 中学校英語「話すこと」調査及び事前検証②の具体的な実施モデル: タイムテーブル・移動の例

- 具体的なタイムテーブル（例）は以下のとおり。
  - ・ 第2学年が3学級の学校で、1学級を3つのグループに分割して実施する想定。
  - ・ 生徒の待機室として、大会議室及び視聴覚室を使用する。  
(どちらも教室から徒歩5分弱)
  - ・ 調査時間（5分程度）に加えて調査前の説明及びログイン、調査後の説明及び録音確認並びにグループの入替等で計15分程度を要する。
- 具体的なグループの分割、タイムテーブルや待機室の設定は、参考資料1も参照しつつ、各校の施設やネットワーク環境等の実情に応じて決定する。



**タイムテーブル（例）**：第5時限（昼休み後、13:30～14:20）で実施する場合

	第1グループ	第2グループ	第3グループ
13:25～ 13:30	教室内の机移動後、第1グループ以外の生徒が待機室Aへ移動・待機		
13:30	事前検証②を開始		
13:40		教室へ移動・教室前廊下で待機	
13:45	事前検証②を終了 待機室Bへ移動	前グループ終了後、教室に入る 事前検証②を開始	
13:50	待機室Bに到着・待機		
13:55			教室へ移動・教室前廊下で待機
14:00		事前検証②を終了 待機室Bへ移動	前グループ終了後、教室に入る 事前検証②を開始
14:05		待機室Bに到着・待機	
14:15			事前検証②を終了
～14:20	全員が教室に戻り、教室内の机を元通りにして終了		